

# BSPACK 使用の手引 (version 0.0)

石岡 圭一 (95/10/13)

## 1 概要

これは他のサブルーチンパッケージで使用される基礎的なサブルーチンを集めたパッケージである。

## 2 サブルーチンのリスト

BSDMSG   メッセージの出力  
BSSET0   配列に 0 を代入  
BSCOPY   配列の複写

## 3 サブルーチンの説明

### 3.1 BSDMSG

#### 1. 機能

メッセージの出力

#### 2. 定義

#### 3. 呼び出し方法

BSDMSG (CL, CS, CM)

#### 4. パラメーターの説明

CL   (C\*1)    入力. メッセージの種類の指定 (備考を参照)

CS   (C\*(\*))   入力. サブルーチン名

CM   (C\*(\*))   入力. メッセージの内容を参照)

#### 5. 備考

(a) CL が 'E' ならエラーが生じたと見なして処理を終了, 'W' ならワーニングを出力して処理を続行, 'M' なら単にメッセージを出力する.

### 3.2 BSSET0

1. 機能

配列に 0 を代入

2. 定義

3. 呼び出し方法

BSSET0(N,A)

4. パラメーターの説明

N (I) 入力. 配列 A の大きさ

A (D(N)) 出力. すべての要素に 0 が代入される

5. 備考

### 3.3 BSCOPY

1. 機能

配列の複写

2. 定義

3. 呼び出し方法

BSCOPY(N,A,B)

4. パラメーターの説明

N (I) 入力. 配列 A, B の大きさ

A (D(N)) 入力

B (D(N)) 出力. 配列 A の内容がそのまま複写される.

5. 備考